

日本民俗学会 第68回年会 千葉

第2回 サーキュラー

先般、日本民俗学会第68回年会のご案内をさしあげましたところ、約300名の参加申し込み、ならびに115名の発表申し込みをいただきました。心よりお礼申し上げます。

さて、このほど年会の詳細が決まりましたので、第2回サーキュラーをお届けいたします。つきましては、同封いたしましたお申し込み内容をご確認の上、参加費等のお振込みや発表要旨のご提出など、期日までのお手続きを何卒よろしくお願い申し上げます。

また、当実行委員会の事務局体制が脆弱であったため、年会参加申込みのWeb登録が当初不備であったこと、また、第二回サーキュラーの発送が遅れましたことなど、皆様にご迷惑おかけしたことを深くお詫び申し上げます。

日本民俗学会第68回年会実行委員会

目 次

年会テーマ／日程／共催／会場／アクセス	1
アクセス／宿泊／昼食／プログラム	2
参加費等の納入について	3
研究発表要旨の提出について	4
グループ発表要旨の提出について	5
使用機材について／当日配布資料について／書籍販売について	6
広告の募集について／今後の予定／公開シンポジウム	7
見学会	8

年会テーマ

民俗学と＜地域活性化＞

日 程

2016年10月1日（土）・2日（日）・3日（月）

共 催

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館

会 場

千葉商科大学 （〒272-8512 千葉県市川市国府台1丁目3番1号）

アクセス

- 1) JR 総武線 市川駅(東京駅から快速で約 20 分)下車 徒歩約 20 分
バス利用の場合は、駅前京成バス 1 番のりばから「松戸駅」行または「松戸営業所」行に
乗車約 10 分 「和洋女子大前」下車 徒歩 3 分
JR 市川駅からタクシーを利用される場合は、会場まで 1000 円程度です。
- 2) 京成線 国府台駅(京成上野駅から約 30 分)下車 徒歩約 10 分
- 3) JR 常磐線 松戸駅(柏駅から約 15 分)京成バス 3 番のりばから「市川駅」行に乗車約 20 分 「和洋女子大前」下車 徒歩 3 分

会場への経路図等は、第 3 回サーキュラーに掲載します。また、千葉商科大学のホームページ<<http://www.cuc.ac.jp/access/index.html>>もご参照ください。

宿 泊

宿泊等の斡旋は行いません。各自お調べの上、お早めにお申し込みください。近年、観光客増加のため宿泊施設の不足が予想されますので、早めの予約をお願いいたします。これまでの年会では、宿泊施設の不足のため、参加申し込みをされていたにもかかわらず、年会参加を取りやめる方もおられました。そのような事態にならないようご注意ください。なお、市川市内の主な宿泊施設は、市川グランドホテル<<http://breezbay-group.com/ichikawa-gh/>>、山崎製パン企業年金会館<<http://www.yamazakipan-nenkinkaikan.jp/>>、J ホテル本八幡<<http://www.j-hotel.co.jp/>>に限られます。その他では、JR 総武線沿線の錦糸町周辺（東京）、船橋周辺（千葉）が便利です。

昼 食

10 月 2 日（日）は、近隣には営業しているレストランはなく、コンビニまでも多少距離がありますので、昼食弁当の事前申込み、または各自持参をお勧めします。

プログラム

10 月 1 日（土）

- | | |
|-------------------|--------------------------|
| 9 : 00 ~ 9 : 30 | 第 30 期理事会 |
| 9 : 45 ~ 12 : 00 | 評議員会 |
| 12 : 00 ~ | 受付開始 |
| 13 : 00 ~ 16 : 00 | 公開シンポジウム
「民俗学とく地域活性化」 |
| 16 : 15 ~ 17 : 50 | 研究奨励賞授賞式・会員総会・第 31 期理事会 |
| 18 : 10 ~ 20 : 00 | 懇親会 |

10月2日（日）

9：00 ～ 受付開始
9：30 ～ 12：00 研究発表（午前）
12：00 ～ 13：00 昼食
13：00 ～ 16：30 研究発表（午後）

10月3日（月）

9：00 ～ 16：30 頃 見学会
国立歴史民俗博物館・佐原・香取神宮コース

※ 終了時刻は現時点での予定です。発表プログラムの確定する8月下旬に最終決定し第3回サーキュラーでお知らせいたします。

参加費等の納入について

年会参加費等は以下のとおりです。

年会参加費	4000 円（当日 5000 円）
弁当代（2 日）	1000 円（当日申込不可）
懇親会参加費	5500 円（当日 6500 円）・学生 4000 円（当日も同額）
見学会参加費	5000 円（交通費・食事代等を含む）

- 年会参加費・弁当代・懇親会費・見学会参加費ともに納入期限は 8 月 17 日（水）です。
期日にて払込み口座を閉鎖いたしますので、以降は当日にお支払いください。
- 一度払い込みいただいた参加費はいかなる理由があっても返却いたしません。
- 発表を申し込まれた方の場合、期日までに年会参加費を納入いただかないと、発表辞退として扱われますので、十分ご注意ください。また、申し込みの方で学会年度会費未納の方も、8 月 17 日までに納入されませんと、同様に扱われますので必ず納入してください。
- 参加登録をしながら、年会参加費・弁当代・懇親会参加費・見学会参加費を払い込まれずに年会を欠席された場合には、年会終了後に費用を請求させていただきます。やむを得ず参加がかなわなくなった場合、その旨を 9 月 23 日（金）までに E-mail（minzokugaku68@gmail.com）にて年会事務局に必ずご連絡ください。ご連絡いただいた方につきましては、これらの費用を請求いたしません。
- 懇親会参加への事前申し込みをされなかった方が、当日、懇親会への参加を希望される場合、当日料金をお支払いいただくことで懇親会にご参加いただけます。会場の収容人数の関係から、当日のお申し込みをお断りせざるを得ない場合があります。
- 懇親会費の「学生」料金は、日本民俗学会の年度会費を「学生」料金で支払っている方に適用されます。

参加費等納入方法

同封の「払込取扱票」に必要事項をご記入の上、下記の「ゆうちょ銀行」振替口座にお振り込みください。払込手数料につきましては、恐れ入りますがご負担願います。

【口座番号】00200-7-84054

【加入者名】日本民俗学会第 68 回年会実行委員会

万一、同封の「払込取扱票」を紛失された場合は、郵便局の払込用紙（青色）の通信欄に払込金額の内訳（年会参加費・弁当代・懇親会費・見学会参加費の別）を必ずご記入の上、払い込んでください。

研究発表要旨の提出について

一般発表、グループ発表に申し込まれた方全員が、「研究発表登録票」と「研究発表要旨」を期日までに年会実行委員会へ提出いただく必要があります。期日までに提出されなかった場合、発表は辞退されたものとして扱われますので十分ご注意ください。

【送付期限】2016 年 8 月 17 日（水）必着

- 「研究発表登録票」は、必要事項をすべて記入の上、「研究発表要旨」の打ち出し原稿とともに郵送してください。
- 「研究発表要旨」は以下の執筆要領を参照して作成の上、打ち出し原稿とデジタルデータの両方をご提出ください。打ち出し原稿は、「研究発表登録票」とともに同封の返信用封筒にてお送りください（切手は各自おはりください）。デジタルデータはメールの添付ファイルにて以下のアドレスまでお送りください。

【送付先アドレス】minzokugaku68@gmail.com

【メールタイトル】発表要旨（発表者氏名）

【原稿ファイル名】発表者氏名

※原稿を記録した CD や DVD などを返信用封筒に同封してお送りいただくこともできますが、できるだけメール添付でのご提出をお願いいたします。なお、お送りいただいたメディアは返却いたしません。

※手書き原稿はできるかぎりご遠慮ください。

発表要旨執筆要領

【ファイル形式】Microsoft Word ファイル（doc, docx）あるいは一太郎ファイル（jtd）

【ページ設定】A4 縦長 1 頁、横書き、40 字×40 行、余白（上下左右）25mm

【フォント】和文：MS 明朝、英数字：Century、サイズ：10.5pt（氏名・所属等・本文）

【発表題目】ページ最上部中央に発表題目を 12pt のフォントサイズ、**太字**で記載してください。副題がある場合は、そのすぐ下に同じく 12pt の**太字**で記載してください。副題を含め、発表題目は「研究発表登録票」記載のものと必ず一致させてください。発表題目の次の行を 1 行あけてから、発表題目の下中央に 10.5pt で氏名を記載し（姓と名の間を 1 字あけてください）、その右側にかっこ書きで所属等を記載してください（所属等の記載にあたっては、下記の「所属等の表記について」を参照してください）。

【要旨本文】要旨本文は発表者氏名より 1 行空けて書き始めてください。フォントサイズは 10.5pt です。図表・写真の挿入は可能ですが、レイアウト等はご一任ください。

関連事項

※一般発表は発表20分・質疑応答5分・移動5分を 1 ユニットとします。グループ発表については次頁を参照ください。

※発表内容は未発表のものに限ります。重複発表が判明した場合は、参加費の納入の如何にかかわらず、発表をお断りすることとなります。

所属等の表記について

すでに会誌『日本民俗学』や日本民俗学会ホームページに掲載してお知らせしてありますとおり、第29期理事会は、2014年7月13日に「日本民俗学会会員の属性、帰属意識の多様性の尊重に関する声明」を公表しております。

この声明にもとづき、参加登録の際の記名、名札、『研究発表要旨』、会場配布レジュメ、質疑応答等での所属・肩書き・立場性の表明は、各人の帰属意識に基づいて主体的かつ自由に表明していただくことになりました。

したがって、参加登録の際の「所属」欄をはじめ、『研究発表要旨』、会場配布レジュメ、質疑応答等での所属・肩書き・立場性の表明は、たとえば、つぎのようにお願いいたします。なお、所属・肩書き・立場性の表明は、原則としてお一人一つでお願いします。

例：山田 太郎（〇〇市立博物館）、山田 花子（〇〇大学大学院）、山田 太郎（〇〇民俗学研究会）、山田 花子（〇〇県）、山田 太郎（NPO 法人〇〇）、山田 花子（株式会社〇〇）、山田 太郎（インディペンデント・フォークロリスト）、山田 花子（〇〇大学非常勤講師）ほか。

グループ発表要旨の提出について

グループ発表の代表者は、個別の研究発表要旨とは別に、グループ発表全体についての要旨（「グループ発表要旨」）を期日までにご提出ください（書式は「研究発表要旨」と同一）。

【送付期限】2016年8月17日（水）必着

○代表者を含め、グループ発表にて発表される方は、別途、「研究発表要旨」と「研究発表登録票」の提出が必要となります。4頁の「研究発表要旨の提出について」を参照の上、お忘れなくご提出ください。

○「研究発表登録票」は、必要事項をすべて記入の上、「研究発表要旨」の打ち出し原稿とともに郵送してください。内容に誤りや変更がある場合には朱書にて訂正してください（使用機材の項目にご注意ください）。

○「グループ発表要旨」は以下の執筆要領を参照して作成の上、打ち出し原稿とデジタルデータの両方をご提出ください。打ち出し原稿の送付には、同封の返信用封筒をご利用ください（切手は各自おはりください）。デジタルデータはメールの添付ファイルにて以下のアドレスまでお送りください。

【送付先アドレス】minzokugaku68@gmail.com

【メールタイトル】グループ発表要旨（代表者氏名）

【原稿ファイル名】代表者氏名

※原稿を記録したCDやDVDなどを返信用封筒に同封してお送りいただくこともできますが、できるだけメール添付でのご提出をお願いいたします。なお、お送りいただいたメディアは返却いたしません。

※手書き原稿はできるかぎりご遠慮ください。

関連事項

※グループ発表の時間枠は、一律 90 分となります。枠内の時間配分は、代表者にお任せいたします。

※グループ発表には適宜、コメンテーター等を設定していただくことができます。登録は必要ございませんが、代表者の「研究発表登録票」通信欄にコメンテーター等の氏名をご記入くださればプログラムへの記載をいたします。なお、実行委員会側からの座長の配置はいたしません。

使用機材について

備え付けの機材は、PC (Windows)、PC 用液晶プロジェクターです。LAN の設備はございません。PC (Windows、Mac) の持ち込みも可能です。その場合は、「研究発表登録票」の使用機材欄にその旨をご記入の上、PC 本体および対応するアダプターをお持ち込みください。発表の形式によっては、備え付けの PC で対応できない場合があります。

当日配布資料について

発表当日に会場で配布する資料は各自で準備しご持参ください。事前に送付されないようお願いいたします。実行委員会でコピー、印刷の対応はできません。

書籍販売について

会場に書籍販売コーナーを設けます。販売を希望される会員・団体・業者様は、下記の要領でお申し込みください。委託販売はお受けできません。会場の都合で十分なスペースを確保できない場合も予想されます。予めご了承ください。販売は 10 月 1 日、2 日に限ります。

【申し込み方法】

本サーキュラーに同封の「書籍販売登録票」に記入の上、E-mail 添付 (PDF ファイル) で 8 月 17 日 (水) までに年会実行委員会事務局 (minzokugaku68@gmail.com) 宛てお送りください。その際のメールの件名は、「書籍販売希望 (会員・団体・業者名)」としてください。なお、「書籍販売登録票」のファイルは、年会ホームページからダウンロードすることも可能です。

【書籍販売者の年会参加費について】

書籍販売活性化のため、今年度は書籍販売される団体・業者の方の年会参加費を試験的に無料と致しました。どうぞ、ふるってお申し込みください。

なお、懇親会については、一人あたり 6500 円を参加人数分、当日、受付でお支払いいただくことにより参加可能とします。

【搬入・搬出など】

書籍の搬入・搬出方法など、詳細は、「書籍販売登録票」をお送りいただいた後にお送りする「書籍販売の手引き」でご説明いたしますので、それに従ってください。

広告の募集について

年会実行委員会から「広告掲載のお願い」の文書を受けとられた団体・業者様は当該文書をご参照ください。それ以外の方で、『日本民俗学会第 68 回年会研究発表要旨』（当日配布冊子）への広告掲載を希望される方は、8 月 5 日（金）までに年会実行委員会事務局（minzokugaku68@gmail.com）宛て、メールで詳細をお問い合わせください（メールの件名は、「広告掲載の問い合わせ」としてください）。

今後の予定

参加費等納入期限	8 月 17 日（水）	これ以降は当日料金になります。
発表要旨提出期限	8 月 17 日（水）	
書籍販売申し込み期限	8 月 17 日（水）	書籍販売登録票提出
第 3 回サーキュラー	9 月上旬発送予定	

※上記参加費等のほか、2016 年度学会費未納入の方は 8 月 17 日（水）までに納入をお済ませください。発表を申し込まれた方の場合、期日までに年会参加費および 2016 年度学会費を納入いただかないと、発表辞退として扱われますので、十分ご注意ください。会費の納入方法は、参加費等の納入方法とは異なります。詳しくは学会事務局までお問い合わせください。【学会事務局】E-mail : folklore@post.nifty.jp TEL : 03-5815-2265
なお、学会事務局の開局は月・水・金で、午前 10 時から午後 4 時までです。

公開シンポジウム

地域活性化が叫ばれるようになってから、日常・非日常的を問わず村・町おこしなどが実践されるようになってきた。その一方で、過疎や高齢化により地域の日常生活や社会生活が崩壊しつつある。こうした現代において、持続可能なく地域活性化>につなげていくために、民俗学は何が出来るであろうか。また、中山間地域直接支払制度や歴史まちづくり法といった各種の地域振興政策に対して、民俗学がこれまで十分に対応してこなかったことも挙げられる。地域文化研究の第一線に立つべき民俗学が、<地域活性化>という現代的課題に対してどう向き合うべきかを改めて問い直したい。

テーマ 民俗学と<地域活性化>

日 時 2016 年 10 月 1 日（土）13 : 00～16 : 00

会 場 千葉商科大学 7 号館 702 教室

パネルディスカッション

開催にあたって

趣旨説明

「民俗学と地域活性化」

菊池健策（東京文化財研究所客員研究員）

パネリスト・演題

「農村『地域活性化』政策—民俗学と諸学問の対話をめざして—」

山下裕作（熊本大学教授）

「寺と町の運命共同体—成田山門前町のゆくえ—」

鈴木正崇（慶應義塾大学名誉教授）

「遺跡祭りと地域活性—千葉県芝山はにわ祭を中心に—」

櫻井準也（尚美学園大学教授）

コーディネーター 菊池健策（東京文化財研究所客員研究員）

司会 朽木 量（千葉商科大学教授）

見学会

次の見学会を実施します。参加ご希望の方は、8月17日（水）の参加費納入期限までに所定の参加費をお振込みください。期日までのお振込みがない場合、キャンセルされたものとみなします。当日の参加申込みはできません。

10月3日（月）国立歴史民俗博物館・佐原・香取神宮コース（貸切バス使用）

9：00 JR市川駅集合—車中説明（下総の民俗文化の紹介）—国立歴史民俗博物館第4展示室（民俗）見学—昼食（車内で弁当）—水郷・佐原散策—香取神宮—16：30頃 京成成田駅解散

※なお、参加費には傷害保険料は含まれません。ご希望の方は各自ご対応をお願いします。

日本民俗学会第68回年会実行委員会事務局

千葉商科大学政策情報学部 朽木量（S406）研究室 気付

〒272-8512 千葉県市川市国府台1-3-1

Tel 047-373-9914（研究室直通）

E-mail minzokugaku68@gmail.com

URL <<http://www.nenkai.fsjnet.jp>>

※連絡はなるべくE-mailをお願いします

※8月6日より17日までは事務局所在建物の改修工事および大学の一斉休暇期間となり、お問い合わせにご対応しかねる場合がございます。ご了承ください。

第68回年会実行委員会

実行委員長 常光 徹

事務局長 朽木 量

実行委員 榎 美香、小野寺節子、金子祥之、菊池健策、小島孝夫、菅根幸裕、根岸英之、松田睦彦、水谷 類、ムズラックル・ハリト、米谷陽一